令和7年度 和歌山県高等学校入学者選抜

和歌山県立新宮高等学校学彩探究科 特色化選抜検査問題

(注 意)

- 1 「始め」の合図があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題用紙と別に解答用紙が1枚あります。答えはすべて解答用紙に記入しなさい。
- 3 問題用紙の余白部分は、下書きに使ってよろしい。
- 4 問題用紙と解答用紙の両方の決められた欄に、受検番号を記入しなさい。
- 5 印刷が悪くて分からないときや筆記用具を落としたときなどは、黙って手を挙げなさい。
- 6 時間内に解答が終わっても、その場に着席していなさい。
- 7 「やめ」の合図があったら、すぐに解答するのをやめ、解答用紙を裏向けにして机の上に 置きなさい。

受検番号

【文章】、【表】、【グラフ】を読み取り、あとの〔問1〕、〔問2〕に答えなさい。

(【表】と【グラフ】は、『グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2024)』(世界経済フォーラム)をもとに作成)

【文章】

2015年に国連で採択された「SDGs (持続可能な開発目標)」は、世界が直面しているさまざまな課題を解決するための17の目標と169の具体的なターゲットから成り立っています。その目標の1つに「ジェンダー平等を実現しよう」というものがあります。

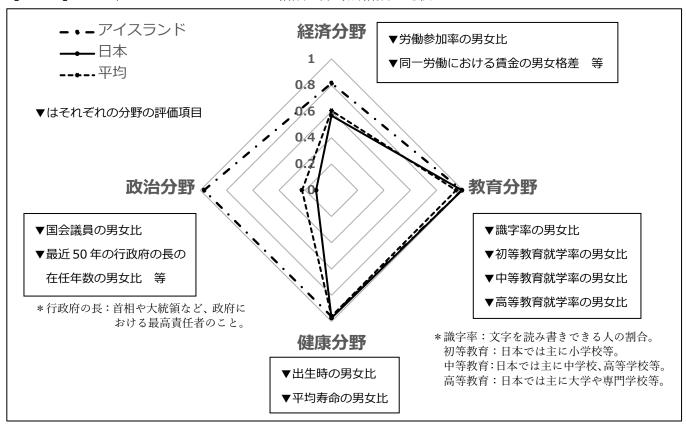
ジェンダーとは、生物学的な性とは異なり、社会的および文化的に形成される性別のことです。「男らしさ」「女らしさ」といった社会的な期待や慣習によって、役割、行動、服装、職業などが定まってしまったり制限されたりすることがあります。特に女性の社会的地位が低いことが問題視されてきました。しかし、現代では「男は強くあるべきだ」とか「女性は家庭を守るものだ」などといった固定的な考え方は徐々に見直されつつあります。人間はみな平等であるという大前提のもと、一人一人の個性が尊重され、互いの違いを受け入れ合える寛容な社会を目指すためには、「ジェンダー平等」についての課題を解決することは不可欠です。

世界経済フォーラムは毎年「ジェンダー・ギャップ指数」を発表しています。「ジェンダー・ギャップ指数」とは、各国の男女間の格差を示した指標で、「経済」「教育」「健康」「政治」の4つの分野と、それらを総合した評価です。指数は0から1の範囲で表され、0が完全な不平等、1が完全な平等を示します。

*指数:ある事象の程度を数の大小によって示す数値。 指標:物事を判断したり評価したりするための目じるし。

【表】2024年のジェンダー・ギャップ指数を高い順に並べたもの(146か国中の主な国)

順位	国 名	指数
1	アイスランド	0.935
2	フィンランド	0.875
3	ノルウェー	0.875
4	ニュージーランド	0.835
5	スウェーデン	0.816
:	:	
43	アメリカ	0.747
÷	:	
106	中 国	0.684
:	:	
117	ネパール	0.664
118	日本	0.663
÷	i i	
146	スーダン	0.568



- 【問1〕【文章】、【表】、【グラフ】の内容をもとに、「ジェンダー平等」に関する日本の課題やその解決策について、あなたが考えたことを500字以内で書きなさい。ただし、あとの条件(1)、(2)にしたがうこと。 [条件](1)【グラフ】内の「▼」で示した各分野の評価項目のうち、1つ以上を取り上げること。 (2)原稿用紙の正しい使い方にしたがって書くこと。ただし、題名や自分の氏名は書かないこと。
- [**問2**]【文章】に、 人間はみな平等であるという大前提のもと、一人一人の個性が尊重され、互いの違い を受け入れ合える寛容な社会を目指す とありますが、人と関わる上であなたが最も大切だと思うこ とについて、次の英文を完成させて答えなさい。ただし、あとの条件(1)、(2)にしたがうこと。

[条件](1){ }の**ア~ウ**の中から、あなたの考えに近いものを1つ選んで、解答欄の記号に○をすること。

(2) ______には、**ア**~**ウ**を選んだ理由を 10 語以上の英語で書くこと。ただし、符号(.,?!など) は語数に含まないものとする。